

女性ドライバー応援企業認定制度の創設

H27年度 女性タクシー運転者の新規就労・活躍推進に関する調査の実施

タクシードライバーに対するイメージ

- ・長時間労働／勤務時間の調整が難しそう
(子どもの行事等に合わせた休暇を取りたい)
- ・年配男性が多い
- ・福利厚生がよくなさそう

現状

- ・パートタイム勤務等、柔軟なシフト設定が可能
- ・女性は増加傾向 (2.3%→2.5%)
- ・スキルを活かしたサービス提供が求められる
(子育て・マタニティタクシー、観光タクシー等)
- ・一部タクシー事業者では保育所と連携

H28年度 女性ドライバー応援企業認定制度の創設

制度の概要

女性ドライバーの新規就労・定着に取り組む事業者を認定し、認定事業者を国土交通省HPで紹介する他、当該者に対して、「女性タクシー運転者の新規就労・活躍推進に関するモデル事業業務」(平成27年度)の報告書及び関連冊子、キャラクター※の使用権を提供する。

○ 認定基準

- ①雇用目標：女性ドライバーの雇用目標を設定していること
- ②労働環境：女性ドライバーを含め、従業員が働きやすい施設・勤務形態の整備等に取り組んでいること、または整備に向けた目標が明確であること
- ③情報提供：労働環境に係る情報(勤務形態、福利厚生等)を公表していること



※女性活躍推進プロジェクトキャラクター